

毛呂山町立小・中学校編成計画

【めざす子ども像】

夢をもち 世界にはばたく 毛呂山の子ども

人と人のつながり

このような取組を通して、児童生徒も9年間のつながりを意識したり、地域を大切にする心がはぐくまれたりしています。

○小学生と中学生による学びの機会が増えています。

- ・合同クラブ活動
- ・合同一斉下校
- ・合同あいさつ運動
- ・合同音楽会
- ・陸上教室 など



○小学生同士による学びの機会が増えています。

【令和5年度の例】

- ・小学3年生：オンライン交流
- ・小学6年生：ドッチビー大会

【令和6年度】

- ・合同田植え体験
- 毛呂山小・泉野小 6/7(金)
- 川角小・光山小 6/4(火)



○保護者や地域の方々と一緒に学ぶ機会が増えています。

- ・手話体験、車いす体験（いのちの教育）
- ・書きぞめ支援（書写）
- ・ミシン学習（家庭科）
- ・歴史民俗資料館（社会科）
- ・給食配膳補助 など



◆小中一貫校になると、校舎や教室の移動がしやすくなり、このような機会が増えます。小学生は先輩の姿を目標に、中学生は後輩への思いやりの気持ちをより大切に学ぶことができます。

◆地域の方々がゲストティーチャーとして授業に参加し、豊富な知識や経験を活かした学習が行われています。

★毛呂山町の小中一貫教育は、コミュニティ・スクールに支えられています！

宮崎県木城町へ行ってきました！！

町内小学6年生8名が友情都市である宮崎県木城町へ行ってきました。

7月28日（日）から30日（火）までの2泊3日で新しき村等の見学とともに、木城町の小学生と交流し、毛呂山町の魅力についてPRしました。

7月28日（日）



羽田空港から飛行機に乗り、宮崎県へ。
西都原古墳を見学しました。
夜は、閉校となった小学校の校舎を改築して建てられた「いしかわうち」という施設に宿泊しました。

7月29日（月）



午前中は、石河内展望台、人間萬歳文学碑の見学。午後は、木城町役場を訪問した後、木城学園（義務教育学校）にて、校舎を見学し、交流活動として、毛呂山町と木城町の魅力を紹介し合い、記念品（Tシャツ）を作成しました。8名の小学生は、毛呂山町の魅力を堂々とPRしていました。

7月30日（火）



午前中に交流活動として、木城町の小学生と一緒に、石河内地区のウォークラリーを行いました。
そして、別れを惜しみながら、帰路につきました。

★児童の感想より

- 新しき村の見学や、木城町にある古墳やお城を見学して木城町の歴史が勉強できて、楽しかった。
- お互いの町のことを発表し合って、木城町のことがよく分かりました。
- 木城学園がとても広くてきれいだった。毛呂山の学校もそうなってほしいと思いました。